

令和 7 年 7 月 吉日

一般社団法人東京都老人保健施設協会
看護・介護部会 会員各位

一般社団法人老人保健施設協会
看護・介護部会会長 中本 譲

《外国人介護人材との共生に向けて》 人材不足をどう乗り切るか ～聞いてみよう！！外国人介護人材と共に働く～

猛暑の候、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

昨今、介護施設の慢性的な人材不足に直面しており、外国人介護人材の受け入れが国の政策として推進されています。EPA(経済連携協定)をはじめ、技能実習制度や特定技能制度といった制度を活用し、多くの外国人が介護現場で働くようになってきました。しかし、現場からは、以下のような悩みが聞かれております。

- 外国人介護人材の受け入れに関心はあるが、よくわからない
- 日本語の指示が伝わりにくい…
- 文化や価値観の違いに戸惑う…
- 「伝え方」「教え方」が分からない…
- 外国人スタッフのやる気を引き出したいけれど方法が分からない…

まず外国人介護人材を受け入れている施設から、現状を聞いてみる機会を設けました。課題や悩みを抱えている方、これから受け入れてみようと思う施設の方などもグループワークを通して情報共有するために、ぜひご参加くださいますようお願い申し上げます。

記

日時：令和 7 年 9 月 18 日(木) 15:00～17:00

場所：東医健保会館 2階会議室 (JR 信濃町駅から徒歩 5 分 新宿南元町 4 番地)

対象：介護・看護職員(東京都老人保健施設協会の会員施設に従事している方)、並びに他の職種の方々も是非、ご参加ください。

内容：

① 東京都福祉保健局外国人介護人材活躍支援事業による KaiTo (Kaigo Passport Tokyo) 「インドネシア視察の報告」

報告：清野 泰弘氏 (介護老人保健施設安寿)

② 「外国人介護人材を実際に受け入れている施設より現状報告」

報告：石原 昌樹氏 (介護老人保健施設ハートランド ぐらんぱぐらんま)

今田 香 氏、ルック・ティ・キイエウ・オアイン氏

(介護老人保健施設リハビリテーションセンター江古田の森)

締切：令和 7 年 9 月 10 日まで

定員：先着 60 名(定員になり次第締め切らせて頂きます)

申込：右にある QR コードから

または、「東京都老人保健施設協会のホームページの研修会案内」からお申込みいただけます

